

DATA BOOK 2023

会社概況データブック

目次

I. 会社概況・役員

会社概要／社名の由来／コーポレートマーク／グループスローガン／従業員／定期採用実績 ●	1
役員 ●	2
国内主要事業所 ●	3
主要子会社／海外の主な生産拠点 ●	4

II. 営業概況

生産実績（年度） ●	5
販売実績（年度） ●	7
輸出実績（年度） ●	8
主要車種一覧 ●	9
受託・OEM事業 ●	10

III. 沿革

沿革 ●	12
車名の由来 ●	17
商品ラインアップ ●	18

特に注記がない場合、2023年3月31日現在のデータを使用しております。

Light you up



DAIHATSU

I. 会社概況・役員

会社概要

商号	ダイハツ工業株式会社(DAIHATSU MOTOR CO.,LTD.)		
創立年月日	1907年(明治40年) 3月1日		
代表者	代表取締役社長 奥平 総一郎		
主な事業内容	自動車の製造および販売		
資本金	284 億円		
従業員数 (2023.4.1現在)	12,508 名	男 11,522 名 女 986 名	

社名の由来

1907年3月、当時の大阪高等工業学校(現・大阪大学工学部)の校長 安永義章博士、同校機械科長 鶴見正四郎らと実業家の岡寛康、桑原政、竹内善次郎らによって内燃機関の国産化を目指して「発動機製造(株)」が設立されました。その後、1951年12月に社名を現在の「ダイハツ工業(株)」に改称しました。ダイハツの由来は、大阪の「大」と発動機の「発」をとってダイハツと略称したことにはじまります。

コーポレートマーク



創立90周年を機にダイハツの考え方や姿勢を視覚面から訴求し、社会との関係をより親密に、よりスムーズにすることを旨としてコーポレートマーク、コーポレートカラー、ロゴタイプ等から構成されるデザインシステムを改訂いたしました。この中で最も核となるシンボルが左のマークです。

グループスローガン

Light you up

らしく、ともに、軽やかに

《「Light you up」ロゴデザインに込めた想い》

お客様であるYOUをど真ん中に捉え、中心の「O」にお客様の真意を汲み、最も輝く色に輝かせる「プリズムライト」を表現しています。

従業員(単独)

(2023年4月1日時点)

	人員(人)				平均年齢(歳)			平均勤続年数(年)		
	男	女	合計	連結会社合計※	男	女	合計	男	女	合計
2023年	11,522	986	12,508	46,191	41.4	39.0	41.2	19.2	16.1	18.9
2022年	11,450	976	12,426	46,152	41.2	38.1	40.9	18.8	15.2	18.5
2021年	11,664	983	12,647	45,795	41.0	38.7	40.8	19.0	15.8	18.7

(注) 正社員・嘱託・シニアエキスパート(休職者を含む) ※連結会社合計は2023年3月末時点

定期採用実績(単独)

(単位:人)

	男					女					合計
	大卒(院含)	高専	短大・専門	高校	計	大卒(院含)	高専	短大・専門	高校	計	
2023/4実績	84	0	12	74	170	15	0	2	7	24	194
2022/4実績	98	11	7	96	212	19	0	1	9	29	241
2021/4実績	127	11	7	137	282	30	0	2	16	48	330

役員

役員

(2023年7月時点)

役職	氏名	組織担当
代表取締役会長	まつばやし 淳 ^{※1}	
代表取締役社長	おくひらそういちろう	
代表取締役副社長	ほしか ひろまさ	社長補佐 兼 品質統括本部 本部長
取締役（役員）	たけだ ゆうすけ	営業 CS 本部 本部長
取締役（役員）	えだもと としのり	コーポレート統括本部 本部長
取締役	やまもと まさひろ ^{※1}	
常勤監査役	たけだ しんや	
監査役	なかつがわまさき ^{※2}	
監査役	ともぞえ まさなお ^{※2}	
役員	てらまえ ひでき	くるま開発本部 本部長
役員	なす ただお	生産調達本部 本部長
役員	きょうだ やし	出向（アストラ・ダイハツ・モーター株式会社 社長）
役員	おぎた まさき	出向（プロドゥア・オート・コーポレーション株式会社 社長）
役員	すぎもと やすとし	新興国小型車カンパニー本部 本部長

※1 非常勤

※2 会社法で定める社外監査役

国内主要事業所 (関係会社含む)

名称	所在地	従業員数 ^{※1} (人)	土地 ^{※1} (㎡)	建物 ^{※1} (㎡)	稼働開始/開設年月	生産能力		生産品目 (2023年7月時点)
						2022年度 生産実績		
本 社	〒 563-8651 おおさかふいけだし 大阪府池田市ダイハツ町1番1号	5,308 ^{※2}	—	22,000	1965.3	(千台)	—	—
						(千台)	—	
東京支社	〒 103-0023 とうきょうとちゅうおうくくにほんぼしほんちよう 東京都中央区日本橋本町 2丁目2番10号 ダイハツビルディング	120	1,000	9,000	1933.6	—	—	—
						—	—	
本社(池田)工場 第1地区	〒 563-0045 おおさかふいけだしももぞの 大阪府池田市桃園2丁目1番1号	—	154,000	137,000	1939.5	—	—	—
						—	—	
本社(池田)工場 第2地区	〒 563-8651 おおさかふいけだし 大阪府池田市ダイハツ町1番1号	280	146,000 ^{※3}	145,000	1961.5	—	コペン	—
						50	—	
京都(大山崎) 工 場	〒 618-0081 きょうとふおとくにぐんおおやまぎちよう 京都府乙訓郡大山崎町 あさひののこめさかたほまいけ 字下植野小字北細池1番	1,298	169,000	147,000	1973.4	230	ブーン/パッソ ^{※5} 、プロボックス ^{※6} / ファミリアバン ^{※6} 、 トール/ルーミー ^{※5} / ジャスティ ^{※5}	—
						162	—	
滋賀(竜王)工場 第1地区	〒 520-2593 しがけんがもうぐんりゅうおうちようおおあぎやまのうえ 滋賀県蒲生郡竜王町大字山之上 2910番地	2,370	675,000	319,000	1974.4	1,913	エンジン、トランスミッション、 HEV トランスアクスル、 電池パック、各種鋳造部品など	—
						1,479	—	
滋賀(竜王)工場 第2地区	〒 520-2593 しがけんがもうぐんりゅうおうちようおおあぎやまのうえ 滋賀県蒲生郡竜王町大字山之上 3000番地	1,869	1,322,000 ^{※4}	273,000	1989.1	245	タント/シフォン ^{※5} 、 ロッキー/ライズ/レックス ^{※5}	—
						234	—	
多田エンジニア リングセンター	〒 666-0131 ひょうごけんかたにししやとう 兵庫県川西市矢間 3丁目21番2号	307	41,000	29,000	1970.11	—	—	—
						—	—	
北 伊 丹 事 務 所	〒 664-0831 ひょうごけんい だみ し きたいたみ 兵庫県伊丹市北伊丹 9丁目37番地2	88	—	2,000	2019.5	—	—	—
						—	—	
西 宮 部 品 セ ン タ ー	〒 651-1431 ひょうごけんにしのみやしやまくちちよう 兵庫県西宮市山口町 はんしんりゅうつう 阪神流通センター1丁目78番1号	322	53,000	75,000	1980.11	—	—	—
						—	—	
ダイハツグループ 九州開発センター	〒 839-1206 ふくおかけんくくるめしためしまるまちよしもと 福岡県久留米市田主丸町吉本 1番地2号	146	82,000	30,000	2014.3	—	—	—
						—	—	
ダイハツ九州(株) 大分(中津)工場	〒 879-0107 おおいたけんなかつしおおあぎしやうわしんでん 大分県中津市大字昭和新田1番地	2,619	1,300,000	第1工場 110,000	2004.11	230	ハイゼットトラック/ピクストラック ^{※5} /サンバートラック ^{※5} 、 ハイゼットカーゴ/ピクシスバン ^{※5} /サンバーバン ^{※5} 、 アトレ、ムーヴキャンパス	—
				第2工場 53,000	2007.11	230 230	ミライース/ピクシスエボック ^{※5} /プレオプラス ^{※5} 、 ミラトコット、タフト、ムーヴキャンパス	
ダイハツ九州(株) 久留米工場	〒 839-1206 ふくおかけんくくるめしためしまるまちよしもと 福岡県久留米市田主丸町吉本 1番地	322	112,000	27,000	2008.8	320	エンジン、 トランスミッション部品	—
						422	—	

※1 2023年4月1日時点 ※2 技術部門、出向者を含む ※3 本社を含む ※4 滋賀テクニカルセンターを含む
 ※5 他社へのOEM供給車 ※6 受託生産車

会社概況

主要子会社

名称	所在地	主要な事業内容
ダイハツ九州株式会社	大分県中津市大字昭和新田1番地	自動車の製造
ダイハツ信販株式会社	大阪府池田市ダイハツ町1番1号	自動車の販売金融
埼玉ダイハツ販売株式会社	埼玉県さいたま市南区根岸5丁目16-6	自動車の販売
ダイハツ千葉販売株式会社	千葉県千葉市中央区末広1丁目17-7	自動車の販売
PT Astra Daihatsu Motor	JL. Gaya Motor III No5. Sunter II. Jakarta 14330, Indonesia	自動車の製造
Perodua Manufacturing Sdn Bhd.	Sungai Choh, Locked Bag No.226, 48009 Rawang, Selangor Darul Ehsan, Malaysia	自動車の製造
Perodua Global Manufacturing Sdn Bhd.	Sungai Choh, Locked Bag No.224, 48009 Rawang, Selangor Darul Ehsan, Malaysia	自動車の製造
Daihatsu Perodua Engine Manufacturing Sdn.Bhd.	PT11690 Jalan Techvalley 3/1, Sendayan Techvalley, 71950 Bandar Sri Sendayan, Negeri Sembilan Darul Khusus, Malaysia	自動車部品の製造
明石機械工業株式会社	兵庫県加古郡稲美町印南2337番地	自動車部品の製造

(注) ダイハツの連結子会社は60社(自動車製造4社、部品製造13社、自動車販売35社、その他8社)

海外の主な生産拠点

(2023年6月時点)

国名	会社名	代表者	生産開始年月	従業員数(人)	生産車種	生産能力
						2022年度実績
インドネシア	PT Astra Daihatsu Motor ●	京田 靖	1992.1	12,800	セニア/アバンザ ^{※1} 、テリオス/ラッシュ ^{※1} 、 グランマックス/ボンゴ ^{※1} /タウンエース ^{※1} / ライトエース ^{※1} 、 ルクシオ、アイラ/アギア ^{※1} /ウィーゴ ^{※1} 、 シグラ/カリヤ ^{※1} 、ロッキー/ライス ^{※1}	(千台) 530
						※2 548
マレーシア	Perodua Manufacturing Sdn Bhd. ●	荻田 正樹	1994.8	4,600	マイヴィ/シリオン ^{※1} 、 アルザ/ヴェロズ ^{※1} 、 アルズ/ラッシュ ^{※1}	※3 320
						※2 128
	Perodua Global Manufacturing Sdn Bhd. ●	Rozunan Che Pa	2014.8	2,500	アジア、ベザ、アティバ	※3 —
						177

(注) ●連結子会社 ※1 他社へのOEM供給車 ※2 OEM車含む
※3 生産能力はPerodua Manufacturing Sdn Bhd. と Perodua Global Manufacturing Sdn Bhd. 合算で32万台

Ⅱ. 営業概況

生産実績(年度)

① 生産の概況

(単位：台)

	2022年度		2021年度		2020年度		2019年度		2018年度			
	台数	前年比	台数	前年比	台数	前年比	台数	前年比	台数	前年比		
ダイハツ車	国内	乗用	387,458	114.2%	339,219	84.3%	402,368	91.1%	441,475	94.6%	466,626	98.5%
		軽貨物	194,411	121.4	160,099	114.2	140,226	92.3	151,854	103.4	146,884	98.1
		合計	581,869	116.5	499,318	92.0	542,594	91.4	593,329	96.7	613,510	98.4
	登録	乗用	37,156	102.1	36,379	79.3	45,880	86.6	52,962	125.3	42,279	132.9
		軽貨物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		合計	37,156	102.1	36,379	79.3	45,880	86.6	52,962	125.3	42,279	132.9
合計	619,025	115.6	535,697	91.0	588,474	91.1	646,291	98.6	655,789	100.1		
海外合計 (※ADM+プロドゥア)	508,830	135.3	375,981	121.8	308,565	76.1	405,421	95.3	425,423	108.3		
世界合計	1,127,855	123.7	911,678	101.6	897,039	85.3	1,051,712	97.3	1,081,212	103.1		
OEM・受託生産車	国内	OEM車	252,793	82.1	307,915	93.6	329,084	102.6	320,693	116.5	275,228	100.9
		受託生産車	57,192	117.4	48,718	95.9	50,780	93.8	54,144	103.2	52,460	101.8
		合計	309,985	86.9	356,633	93.9	379,864	101.3	374,837	114.4	327,688	101.0
	海外	OEM車	350,151	116.3	301,019	178.2	168,943	50.0	338,222	97.4	347,402	194.9
		受託生産車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		合計	350,151	116.3	301,019	178.2	168,943	50.0	338,222	97.4	347,402	114.3
世界合計	660,136	100.4	657,652	119.8	548,807	77.0	713,059	105.6	675,090	107.4		
国内生産合計	929,010	104.1	892,330	92.2	968,338	94.8	1,021,128	103.8	983,477	100.4		
海外生産合計	858,981	126.9	677,000	141.8	477,508	64.2	743,643	96.2	772,825	110.9		
世界生産合計	1,787,991	113.9	1,569,330	108.5	1,445,846	81.9	1,764,771	100.5	1,756,302	104.7		
プロドゥア車除く	1,477,462	107.6	1,372,999	113.1	1,213,775	79.3	1,530,954	99.9	1,531,895	104.2		

(注) ダイハツ車の国内台数には輸出分 (CBU + CKD) を含む

(注) ダイハツ車の海外台数にはプロドゥア車を含む

② 国内ダイハツ車生産

(単位：台)

	2022年度		2021年度		2020年度		2019年度		2018年度	
	台数	前年比	台数	前年比	台数	前年比	台数	前年比	台数	前年比
ミラ	62,170	96.6%	64,375	91.8%	70,121	82.4%	85,102	74.9%	113,648	103.1%
ムーヴ	111,222	134.2	82,876	83.3	99,547	84.6	117,622	87.4	134,591	90.6
タント	127,580	132.9	95,984	75.2	127,611	72.6	175,729	122.7	143,216	104.4
アトレーワゴン	0	0.0	2,575	57.0	4,519	96.6	4,677	91.4	5,115	80.1
コペン	5,221	130.6	3,998	137.7	2,904	79.5	3,653	109.2	3,346	115.3
ウェイク	4,726	34.8	13,584	82.9	16,388	81.7	20,066	78.8	25,457	86.9
キャスト	16,630	110.7	15,024	87.2	17,230	49.8	34,626	83.9	41,253	96.2
タフト	59,909	98.5	60,803	94.9	64,048	-	-	-	-	-
アトレー	36,621	584.8	6,262	-	-	-	-	-	-	-
ハイゼット	157,790	102.6	153,837	109.7	140,226	92.3	151,854	103.4	146,884	100.6
ブーン	2,415	81.7	2,957	91.1	3,245	43.0	7,549	67.5	11,181	159.1
ツール	11,972	94.2	12,704	76.8	16,552	67.3	24,592	79.1	31,098	125.5
ロッキー	22,769	109.9	20,718	79.4	26,083	125.3	20,821	-	-	-
合計	619,025	115.6	535,697	91.0	588,474	91.1	646,291	98.6	655,789	100.1

(注) 輸出分 (CBU + CKD) を含む、合計には生産終了車種を含む

(注) 通称名については同一車名のを合算して集計 (ミラ、ムーヴ、タント、ハイゼット)

③海外現地生産

(単位：台)

		2022年度		2021年度		2020年度		2019年度		2018年度	
		台数	前年比	台数	前年比	台数	前年比	台数	前年比	台数	前年比
ダイハツ車	インドネシア	206,411	113.4%	182,100	229.9%	79,210	45.5%	174,078	86.3%	201,776	107.9%
	マレーシア(プロドゥア車)	302,419	156.0	193,881	84.5	229,355	99.1	231,343	103.4	223,647	108.6
	合計	508,830	135.3	375,981	121.8	308,565	76.1	405,421	95.3	425,423	108.3
	プロドゥア車除く	206,411	113.4	182,100	229.9	79,210	45.5	174,078	86.3	201,776	107.9
OEM車	インドネシア	342,041	114.6	298,569	179.6	166,227	49.5	335,748	96.9	346,642	194.5
	マレーシア(プロドゥア車)	8,110	331.0	2,450	90.2	2,716	109.8	2,474	325.5	760	-
	合計	350,151	116.3	301,019	178.2	168,943	50.0	338,222	97.4	347,402	194.5
海外生産合計		858,981	126.9	677,000	141.8	477,508	64.2	743,643	96.2	772,825	110.9
プロドゥア車除く		548,452	114.1	480,669	195.8	245,437	48.1	509,826	93.0	548,418	111.7

(注) 海外受託生産車・OEM車はトヨタ向け

<ご参考>最近の達成記録

		記録	達成時期
全車種	(含・受託生産車)	生産累計 4,000万台達成	2021年7月
	(除・受託生産車)	生産累計 3,000万台達成	2018年8月
	ダイハツブランドのみ(含・三輪)	生産累計 3,000万台達成	2020年9月
軽自動車(除・軽三輪)		生産累計 2,500万台達成	2023年3月
海外生産		インドネシア生産累計 800万台達成	2023年5月

販売実績(年度)

①販売の概況

(単位：台)

		2022年度		2021年度		2020年度		2019年度		2018年度		
		台数	前年比	台数	前年比	台数	前年比	台数	前年比	台数	前年比	
国内	軽	乗用	377,469	108.4%	348,154	86.1%	404,446	91.9%	440,117	95.1%	462,593	99.6%
		貨物	188,245	118.9	158,282	109.2	144,963	97.8	148,245	100.4	147,631	100.6
		合計	565,714	111.7	506,436	92.2	549,409	93.4	588,362	96.4	610,224	99.9
	登録	乗用	37,192	99.8	37,280	78.3	47,587	92.6	51,372	124.5	41,268	128.1
		貨物	332	110.3	301	182.4	165	-	-	-	-	-
	合計	37,524	99.8	37,581	78.7	47,752	93.0	51,372	124.5	41,268	128.1	
	合計	603,238	110.9	544,017	91.1	597,161	93.3	639,734	98.2	651,492	101.3	
海外	合計	499,332	137.5	363,216	111.5	325,784	82.4	395,372	91.3	432,899	108.1	
世界	合計	1,102,570	121.5	907,233	98.3	922,945	89.2	1,035,106	95.5	1,084,391	103.9	

(注) 国内は登録・届出台数ベース、海外は小売台数

②国内販売(主要車種別)

(単位：台)

	2022年度		2021年度		2020年度		2019年度		2018年度		
	台数	前年比	台数	前年比	台数	前年比	台数	前年比	台数	前年比	
ミ	ラ	63,038	98.2%	64,214	89.5%	71,757	84.1%	85,293	76.1%	112,040	103.6%
ム	ー	106,313	124.1	85,636	84.6	101,183	85.3	118,675	89.7	132,320	90.9
タ	ン	123,198	121.8	101,112	78.9	128,218	74.3	172,679	121.1	142,550	105.9
タ	フ	58,208	95.1	61,200	100.5	60,918	-	-	-	-	-
コ	ペ	5,124	130.4	3,928	133.6	2,940	81.6	3,603	108.8	3,311	116.5
ウ	ェ	5,497	40.1	13,707	82.2	16,677	82.6	20,189	77.5	26,051	91.7
キ	ャ	16,088	104.1	15,452	84.6	18,270	52.2	35,010	85.1	41,141	96.7
ア	ト	3	0.1	2,905	64.8	4,483	95.9	4,673	85.5	5,463	92.3
ハ	イ	150,392	98.9	152,121	104.9	144,963	97.8	148,240	100.6	147,347	103.2
ア	ト	37,853	614.5	6,160	-	-	-	-	-	-	-
ブ	ー	2,341	80.1	2,924	81.2	3,601	46.4	7,754	72.0	10,768	149.2
ト	ー	12,017	93.2	12,891	74.4	17,327	72.1	24,033	79.5	30,227	122.5
ロ	ッ	22,022	105.0	20,983	79.4	26,425	136.3	19,383	-	-	-
合	計	603,238	110.9	544,017	91.1	597,161	93.3	639,734	98.2	651,492	101.3

(注) 登録・届出ベース、合計には記載以外の車種を含む

(注) 通称名については同一車名のものを合算して集計(ミラ、ムーヴ、タント、ハイゼット)

③国内販売シェア

(単位：台)

	2022年度	2021年度	2020年度	2019年度	2018年度
軽市場	1,692,689	1,554,971	1,757,748	1,855,967	1,922,999
販売台数	565,714	506,436	549,409	588,362	610,224
シェア	33.4%*	32.6%*	31.3%*	31.7%*	31.7%*
総市場(含軽)	4,388,300	4,218,555	4,658,699	5,040,673	5,261,503
販売台数	603,238	544,017	597,161	639,734	651,492
シェア	13.7%	12.9%	12.8%	12.7%	12.4%

* シェアトップ 出所：一般社団法人・日本自動車販売協会連合会、一般社団法人・全国軽自動車協会連合会データよりダイハツ調べ

<ご参考>

主要車種 国内累計販売台数

	発売開始	累計台数
ミ	ラ	1980年6月 6,592,485
ム	ー	1995年8月 4,270,749
タ	ン	2003年12月 2,755,572

福祉車両販売実績

(単位：台)

		販売開始	22年度実績(前年比)	販売累計(23/3現在)
車いす移動車	ハイゼット/アトレー スローパー	2001年9月	1,213 (142%)	23,303
	タント スローパー	2006年8月	2,948 (83%)	51,113
昇降シート車	ムーヴ フロントシートリフト	1997年9月	321 (126%)	11,714
	タント ウェルカムシート	2008年9月	929 (89%)	14,486
	トール シートリフト	2021年6月	83 (-)	-
回転シート車	タント ウェルカムターンシート	2019年7月	339 (77%)	1,601
合計		-	5,833 (93%)	124,013*

* 合計には販売終了車種を含む

国内販売網 販売会社…… 58社(連結子会社：35社、持分法適用関連会社：3社)

直販新車拠点数…… 722店(2023年4月末時点)

④ 海外販売（主要国別）

（単位：台）

	2022年度		2021年度		2020年度		2019年度		2018年度	
	台数	前年比	台数	前年比	台数	前年比	台数	前年比	台数	前年比
インドネシア	199,281	118.8	167,743	184.0	91,150	53.8	169,284	84.9	199,348	105.2
マレーシア	299,986	153.5	195,438	83.3	234,544	103.8	226,042	96.8	233,501	110.7
合計	499,332	137.5	363,216	111.5	325,784	82.4	395,372	91.3	432,899	108.1

⑤ 2022年度 インドネシア・マレーシア販売（車種別）

（単位：台）

	セニア	テリオス	グランマックス	ルクシオ	アイラ	シグラ	シリオン	ロッキー	合計
インドネシア (ADM)	24,759	24,103	62,347	2,628	24,475	51,963	738	8,268	199,281
	マイヴィ	アルザ	アジア	ベザ	アルズ	アティバ	合計		
マレーシア (プロドゥア)	74,418	30,499	60,969	78,856	18,557	35,660	298,959		

輸出実績(年度)

輸出（地域別、海外生産用部品を除く）

（単位：台）

	2022年度		2021年度		2020年度		2019年度		2018年度	
	台数	前年比	台数	前年比	台数	前年比	台数	前年比	台数	前年比
アジア	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%
合計	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	100.0

営業概況

主要車種一覧

主な国内生産車

	初代モデル発売時期	現行モデル発売時期	22年度生産台数 (台)	生産累計台数 (23年3月現在) (台)	駆動			トランスミッション			エンジン			スマートアシスト	乗車定員(人)	シートタイプ	
					F F	F R	4 W D	M / T	C V T	660cc		1000cc					1200cc
										K F	1 K R	W A					
乗用車	ミライース	11.09	17.05	54,576	978,835	●		●	●	●	●		●	4	2列シート		
	ミラトコット	18.06	18.06	7,594	67,890	●		●	●	●			●				
	[ミラシリーズ]	-	-	62,170	*1 7,025,297												
	ムーヴ	95.08	17.08	42,169	3,424,852	●		●	●	●	●		●				
	ムーヴキャンパス	16.09	22.07	69,053	449,287	●		●	●	●			●				
	[ムーヴシリーズ]	-	-	111,222	*1 4,306,664												
	タント	03.11	22.10	127,580	2,639,706	●		●	●	●			●				
	[タントシリーズ]	-	-	127,580	*1 2,742,865												
	キャスト	15.09	15.09	16,630	222,774	●		●	●	●			●				
	コペン	02.06	14.06	5,221	108,664	●			●	●	●			2	1列シート		
	タフト	20.06	20.06	59,909	184,760	●		●	●	●			●	4	2列シート		
	ブーン	04.06	18.10	2,415	272,902	●		●	●		●		●	5			
トール	16.11	20.09	11,972	126,383	●		●	●		●		●					
ロッキー	19.11	21.11	22,769	90,391	●		●	●		●	●	●					
商用車	アトレ	99.06	21.12	36,621	42,883		●	●	●	●			●	4			
	ハイゼット(トラック)	64.03	21.12	92,715	4,680,061		● ^{*2}	●	●	●			●	2	1列シート		
	ハイゼット(カーゴ)	65.10	21.12	65,075	3,103,762		● ^{*2}	●	●	●			●	2/4	1列/2列シート		
	[ハイゼットシリーズ] ^{*3}	-	-	157,790	*1 7,790,548												

(注) 生産台数には輸出分を含む ※1 生産終了車種を含む ※2 MR
 ※3 初代ハイゼット(ボンネットトラック)は1960年11月発売
 (注) 現行モデル発売時期:フルモデルチェンジ、マイナーチェンジの時期(一部改良含まず)

主な海外生産車

	初代モデル発売時期	現行モデル発売時期	22年度生産台数 (台)	生産累計台数 (23年3月現在) (台)	駆動			トランスミッション			エンジン				乗車定員(人)	シートタイプ			
					F F	F R	4 W D	M / T	A / T	C V T	1000cc		1200cc				1300cc		1500cc
											1 K R	W A	3 N R	K 3			1 N R	3 S Z	2 N R
インドネシア	セニア	04.01	21.11	20,664	764,307	●		●	●					●	●	7	3列シート		
	テリオス	07.01	23.06	22,854	346,008		●	●	●						●				
	ルクシオ	09.02	14.02	2,844	77,641		● ^{*1}	●	●					●		8			
	アイラ	13.09	23.03	26,182	239,084	●		●	●	●	●					5	2列シート		
	シグラ	16.08	19.09	57,899	311,676	●		●	●	●	●					7	3列シート		
	グランマックス(バン)	07.11	07.11	67,834	927,990		● ^{*1}	● ^{*2}	●	● ^{*2}		●			● ^{*2}	2/8/9	1列/前向き3列/対面3列シート		
	グランマックス(ピックアップ)	07.12	07.12				● ^{*1}	● ^{*2}	●	● ^{*2}		●		● ^{*2}	3	1列シート			
ロッキー	21.04	21.06	8,134	20,744	●		●	●	●	●									
マレーシア	マイヴィ	05.05	21.11	75,499	1,483,903	●		●	●	●				●	●	5	2列シート		
	アジア	14.09	23.02	62,284	660,129	●		●	●	●									
	ベザ	16.07	20.01	79,104	379,172	●		●	●	●				●					
	アルザ	09.11	22.07	30,948	483,583	●		●	●	●					●	7	3列シート		
	アルズ	19.01	19.01	19,078	92,842		●		●						●				
アティバ	21.03	21.03	35,506	70,563	●		●	●	●						5	2列シート			

(注) 生産台数には輸出分を含む ※1 MR ※2 日本国内向け
 (注) 現行モデル発売時期:フルモデルチェンジ、マイナーチェンジの時期(一部改良含まず)

受託・OEM 事業

トヨタ自動車（株）（以下トヨタ）の連結子会社として、得意分野であるスモールカーを中心に、トヨタとさまざまな協業を行っています。2008年にはトヨタと業務提携関係にある（株）SUBARUとの全3社で、開発・生産における協力関係を発展させています。また2020年からはマツダ（株）へOEM供給しています。今後はさらなる低燃費・低価格・省資源の追求など競争力あるクルマの開発を通じて、より一層強固な協力関係の構築を目指します。

①受託・OEMの形態

「受託生産」…… 相手先が開発した相手先ブランド車両やエンジンを当社の工場生産

「OEM供給」…… 当社が開発・製造したクルマを相手先ブランドで供給

②トヨタとの業務提携の推移

1967年11月 トヨタ自動車工業（株）およびトヨタ自動車販売（株）と業務提携

1998年9月 トヨタ自動車（株）がダイハツ工業（株）の株式の過半数を取得

2016年8月 トヨタ自動車（株）によるダイハツ工業（株）との株式交換により完全子会社化

③国内生産

開始時期	相手先ブランド名	ダイハツ車名 (22年度生産台数) ^{※1}	相手先車名 (22年度生産台数) ^{※1}	形態	開発	生産
2002年6月～	トヨタ	—	プロボックス (57,192)	受託生産	トヨタ	ダイハツ
2004年5月～		ブーン (2,415)	パッソ ^{※2} (33,769)			
2011年4月～	SUBARU	ムーヴ (42,169)	ステラ (3,742)	OEM	ダイハツ	
2011年12月～	トヨタ	ハイゼット カーゴ (65,075)	ピクシス バン (9,442)			
		ハイゼットトラック (92,715)	ピクシストラック (5,039)			
2012年4月～	SUBARU	ミラ イース (54,576)	ピクシス エポック (6,511)			
		ハイゼットカーゴ (65,075)	サンバー バン (4,763)			
		ハイゼットトラック (92,715)	サンバートラック (4,108)			
2012年12月～		ミラ イース (54,576)	プレオ プラス (2,645)			
2015年7月～	トヨタ	ウェイク (4,726)	ピクシス メガ (4,232)			
2016年8月～		キャスト (16,630)	ピクシス ジョイ (3,435)			
2016年11月～	SUBARU	トール (11,972)	ルーミー (97,464)			
			ジャスティ (1,226)			
2016年12月～		タント (127,580)	シフォン (4,293)			
2019年10月～	トヨタ	コペン GR SPORT (5,221) ^{※シリーズ合計}	コペン GR SPORT (1,882)			
2019年11月～		ロッキー (22,769)	ライズ (69,397)			
2022年11月～	SUBARU			レックス (845)		

※1 ダイハツ生産車のみ

※2 パッソは2004年5月～2016年3月受託生産 2016年4月～OEM

④ インドネシア生産

開始時期	相手先 ブランド名	ダイハツ車名 (22年度生産台数)	相手先車名 (22年度生産台数)	形態	生産
2003年12月～	トヨタ	セニア (20,664)	アバンザ (65,447)	OEM	アストラ・ダイハツ・モーター
2006年12月～		テリオス (22,854)	ラッシュ (103,577)		
2008年1月～		グランマックス (67,834)	タウンエース/ライトエース (28,381)		
2013年9月～		アイラ (26,182)	アギア (21,481)		
2014年1月～			ウィーゴ (26,438)		
2016年8月～		シグラ (57,899)	カリヤ (14,791)		
2020年7月～	マツダ	グランマックス (67,834)	ボンゴ (2,100)		
2021年4月～	トヨタ	ロッキー (8,134)	ライズ (79,826)		

⑤ マレーシア プロドゥア生産

開始時期	相手先 ブランド名	ダイハツ車名 (22年度生産台数)	相手先車名 (22年度生産台数)	形態	生産
2019年1月～	トヨタ	アルズ (19,078)	ラッシュ (2,300)	OEM	プロドゥア・マニュファクチャリング
2023年1月～		アルザ (30,948)	ヴェロズ (5,810)		

⑥ 受託エンジン生産

エンジン	排気量	22年度台数(基)	主な搭載車種	
K R型	1000cc ガソリン	27,858	トヨタ	ヤリス

Ⅲ. 沿革

沿革

主要事項 (★印は海外関連事項)

1907年 (明治40年)～

- 1907(M40) 3月・内燃機関の製作と販売を目的として「発動機製造株」創立〈写真①〉
- 1939(S14) 5月・池田工場操業開始〔現本社(池田)第1工場〕
- 1951(S26) 12月・社名を「ダイハツ工業株」に改称〈写真②〉
- 1961(S36) 6月・池田第2工場操業開始〔現本社(池田)第2工場〕
- 1963(S38) 10月・教育センター設立〔現販売研修センター〕
- 1964(S39) 3月・保健センター設立
- 1965(S40) 3月・本社事務所、池田市に完成〔現本社・本館〕
7月・電気自動車研究に着手
- 1966(S41) 5月・ディーゼル機関の製造販売部門を分離し「ダイハツディーゼル株」設立
- 1967(S42) 2月・滋賀テストコース完成
11月・トヨタ自動車工業(株)およびトヨタ自動車販売(株)と業務提携
11月・高性能「EV乗用車」開発(最高速度90km/h 走行距離119km)
- 1968(S43) 7月・「ダイハツ自動車販売株」営業開始
- 1970(S45) 3月・万国博覧会用電気自動車275台納入
11月・旭工業株を合併
- 1971(S46) 4月・通産省大型プロジェクトによるEV研究(軽量乗用EV)開発に参画
- 1972(S47) 3月・多田工場を工機専門工場として操業開始
- 1973(S48) 4月・京都工場を大衆乗用車専門工場として操業開始
5月・「ハイゼットバンEV(ES38V)」運輸省から新型届出認可
- 1974(S49) 2月・「EVマイクロバス(15人乗り)」開発、長田野工業団地に納入
4月・滋賀(竜王)第1工場(現滋賀(竜王)工場第1地区)操業開始
11月・「ハイブリッド駆動小型トラックEV」開発、朝日新聞社に納入



1975年 (昭和50年)～

- 1975(S50) 4月・「10人乗り遊覧車」24台を沖縄国際海洋博覧会に納入
- 1976(S51) 12月・ノックダウン工場完成
- 1978(S53) 1月・シャレード「77 CAR of THE YEAR」(年間最優秀自動車賞)受賞〈写真⑥〉
3月・「ハイブリッド技術」に関し、GE社(USA)へ技術コンサルタント
- 1979(S54) 2月・EV自動レンタル運行管理システム「ダイハツ・プリーティストム」運行実験開始〈写真⑦〉
6月★欧州駐在員事務所(ベルギー・ブリュッセル)開設
10月★海外生産工場「P.T.ダイハツ・インドネシア」操業開始
12月・輸出基地「神戸センター」操業開始
- 1980(S55) 11月・「西宮部品センター」操業開始
- 1981(S56) 6月・「ダイハツ信販株」営業開始
7月・ダイハツ工業株、ダイハツ自動車販売株合併
7月★伊・イノチェンティ社と1000ccエンジン(CB型)等供給で調印
- 1982(S57) 4月・第30回サファリラリーでシャレードがクラス優勝〈写真⑧〉
- 1983(S58) 9月・本社(池田)工場がPM(プロダクティブ・メンテナンス)優秀事業場賞受賞
- 1984(S59) 3月★天津汽車工業会社とハイゼットのライセンス契約に調印



主要商品

- 1907(M40) 12月・国産初の6馬力吸入ガス発動機製作
- 1930(S5) 4月・ガソリンエンジン(500cc)製作
12月・三輪自動車「HA型」発売(ダイハツ1号車)〈写真③〉
- 1931(S6) 5月・ツバサ号三輪自動車「HB型」発売
- 1937(S12) 4月・小型四輪自動車「FA型」発売
- 1951(S26) 10月・三輪乗用車「BEE」発売
- 1957(S32) 8月・軽三輪自動車「ミゼット」発売〈写真④〉
- 1958(S33) 11月・小型商用車「ベスト」発売
- 1960(S35) 11月・軽商用車「ハイゼット」発売
- 1962(S37) 8月・小型商用車「ハイライン」発売
- 1963(S38) 5月・小型商用車「コンバーノバン」発売
- 1964(S39) 2月・小型乗用車「ベルリーナ800」発売
- 1965(S40) 4月・小型スポーツ車「コンパノスバイダー」発売〈写真⑤〉
- 1966(S41) 11月・軽乗用車「フェロー」発売
- 1969(S44) 4月・小型乗用車「コンソルテベルリーナ」発売
9月・軽商用車「フェローバンEV」発売
- 1970(S45) 2月・軽商用車「ハイゼットバンEV(S37V)」発売
4月・軽乗用車「フェローMAX」発売
10月・小型商用車「デルタ1500・2000」発売
- 1971(S46) 3月・小型商用車「デルタ750」発売
3月・集配用超小型軽3輪EV「DBC-1」生産・発売
4月・電動乗用ゴルフカー「ダイハツ・マスターズ」生産・発売
- 1972(S47) 11月・「ハイゼットトラックEV(S38)」発売
- 1974(S49) 8月・小型四輪駆動車「タフト」発売
11月・小型乗用車「シャルマン」発売
12月・小型商用車「シャルマンバン」発売



- 1975(S50) 11月・三輪電動バイク「ハローBC」生産・発売
- 1976(S51) 5月・軽乗用車「フェローMAX550」発売
10月・小型乗用車「デルタワイド」発売
12月・「4人、6人乗り遊覧車」生産・発売
- 1977(S52) 4月・軽商用車「ハイゼット55ワイド」発売
7月・軽乗用車「MAXクオーレ」発売
11月・小型乗用車「シャレード」発売
- 1978(S53) 9月・小型四輪駆動車「タフトディーゼル」発売
- 1980(S55) 6月・軽乗用車「ミラ・クオーレ」発売〈写真⑨〉
- 1981(S56) 3月・「身体障害者用自動車9機種・21型式」発売
4月・軽商用車「ハイゼット・アトラー」発売
7月・身体障害者送迎用自動車発売
10月・小型乗用車「ニューシャルマン1300・1500」発売
- 1982(S57) 11月・小型自動車「デルタワイド」フルモデルチェンジ
- 1983(S58) 1月・小型乗用車「シャレード」フルモデルチェンジ
6月・軽商用車「ハイゼット・ジャンボ」発売
10月・軽商用車「新型ハイゼット」アトラー」発売
- 1984(S59) 1月・小型乗用車「シャレード」にデ・トマソ追加発売
5月・小型四輪駆動車「ラガー」発売〈写真⑩〉



- 1985(S60) 12月・自動車生産累計1,000万台達成
- 1987(S62) 2月・ミラ国内販売累計100万台達成

主要事項 (★印は海外関連事項)

1985年(昭和60年)～

- 1985(S60) 5月★インドネシア、エンジン工場が操業開始
- 1986(S61) 3月★天津市汽車工業会社とシャレードのライセンス契約に調印
7月★ダイハツ・アメリカ社(DAI)設立
10月・滋賀新テストコース完成
10月・米国ブリッグス&ストラットン社との合併会社「(株)ディー・ビー・エス」を設立
- 1988(S63) 4月・ダイハツ陸上競技部創設
12月★ダイハツ・ドイツ有限会社(DDG社)設立
- 1989(H1) 1月・滋賀(竜王)第2工場(現滋賀(竜王)工場第2地区)操業開始〈写真⑩〉
10月★タイに「ダイハツ・プラナコンモーター社」設立
10月・ミニ三輪EV「BC-7」開発
- 1990(H2) 2月★韓国・亜細亜自動車と技術協力契約に調印
4月・本社新社屋竣工(現本社・新館)
4月・「てんとつくん」他25台国際花と緑の博覧会に納入
12月★伊・ピアジョ社と合併契約に調印
- 1991(H3) 6月・滋賀テクニカルセンター完成
- 1992(H4) 1月★インドネシアに新合併会社設立
1月・西宮部品センター完成
3月・電気自動車事業部設立、EV専用工場「城南工場」稼働開始
12月・北海道自動車試験場1期工事完成
12月★伊・P&D社でハイゼット生産開始
- 1993(H5) 2月★マレーシア第2国民車プロジェクト、合併会社契約に調印
3月・環境ボランティアプラン発表
4月・第41回サファリラリーでシャレードがクラス優勝と総合5・6・7位入賞
10月★中国・天津事務所を開設
- 1994(H6) 3月・「ミニ四輪EV」関西電力と共同開発
4月・新販売研修センター完成
8月★マレーシアで軽自動車「カンチル」生産・発売



⑩

1995年(平成7年)～

- 1995(H7) 4月★ベトナムで自動車製造ライセンスを取得
4月★インドネシアでワンボックス車「ゼブラ」フルモデルチェンジ
6月・環境庁より「環境保全功労者表彰」を受ける
- 1996(H8) 3月★マレーシアで多目的用途国民車「ルサ」を発売
5月★ベトナムで「ハイゼット」を生産開始〈写真⑭〉
7月★中国柳州市で商用車の生産開始
9月・技術開発の新会社「(株)ダイハツテクナー」を設立
- 1997(H9) 5月・「ダイハツ厚生年金基金会館」完成
6月・環境庁より再度「環境保全功労者表彰」を受ける
10月・「(株)ダイハツテクナー」本社社屋完成
12月・中古車流通の新会社「(株)ダイハツカーネット」設立
12月・PDI業務の新会社「(株)ダイハツピーディーアイサービス」設立
- 1998(H10) 2月★台湾・国産自動車と現地生産の技術援助契約を締結
2月・自動車リサイクルの自主行動計画を策定
8月★マレーシアで四輪駆動国民車「クンバラ」発売〈写真⑮〉
9月・トヨタ自動車が公開買付により当社の株式の過半数を取得、当社の親会社に
9月・京都工場 ISO14001 認証取得
11月★パキスタン・IMC社販売店契約・技術援助契約締結
- 1999(H11) 1月・多田工場 ISO9001 認証取得
2月★「ダイハツベルギー(株)」設立
6月・アトレー・ハイゼットEVを、多摩(東京)・大阪での車両共同利用実験に使用。(NEDOからの委託事業)
7月★インドネシアで新型車「タルーナ」を発売
12月・福祉車両「ムーヴスローパー」のインライン生産を開始



⑭



⑮

主要商品

- 1985(S60) 8月・軽自動車「ミラ」フルモデルチェンジ
- 1986(S61) 5月・軽商用車「ハイゼット」フルモデルチェンジ
12月・軽乗用車「リーザ」発売
- 1987(S62) 1月・小型乗用車「シャレード」フルモデルチェンジ
- 1988(S63) 2月・小型乗用車「シャレード1300EFI」発売
2月・軽商用車「ミラ・ウォークスルーバン」発売
- 1989(H1) 4月・小型乗用車「シャレード・ソシアル」発売
7月・小型乗用車「アプローズ」発売
8月・軽商用車「ハイゼット・リフトバン」発売
- 1990(H2) 3月・軽自動車「ミラ」(660cc)発売
3月・軽商用車「ハイゼット」(660cc)発売
6月・小型四輪駆動車「ロッキー」発売〈写真⑫〉
8月・軽乗用車「リーザ」(660cc)発売
- 1991(H3) 11月・軽乗用車「リーザスパイダー」発売〈写真⑬〉
- 1992(H4) 1月・軽乗用車「オブティ」発売
- 1993(H5) 1月・軽乗用車「ミラ・モデルノ」発売
1月・小型乗用車「シャレード」フルモデルチェンジ
- 1994(H6) 1月・軽商用車「ハイゼット」シリーズフルモデルチェンジ
5月・軽商用車「ハイゼットバンEV」フルモデルチェンジ
9月・軽自動車「ミラ」フルモデルチェンジ



⑫



⑬

- 1995(H7) 3月・福祉車両「ハイゼット・リヤシートリフト」発売
5月・軽商用車「ハイゼットピックアップEV」発売
5月・小型トラック「デルタ」フルモデルチェンジ
5月・電気自動車「ミニ・スウェイ」発売〈写真⑯〉
8月・軽乗用車「ムーヴ」発売〈写真⑰〉
10月・軽乗用車「ミラ・モデルノ」発売
- 1996(H8) 3月・福祉車両「ムーヴリヤシートリフト」発売
4月・軽商用車「ミゼットII」発売
5月・軽乗用車「オブティ・クラシック」発売
8月・コンパクトワゴン「パイザー」発売
11月・小型自動車「デルタワゴン・バン」発売
- 1997(H9) 4月・コンパクト4WD「テリオス」発売
5月・軽乗用車「ムーヴ」に「カスタム」を新設定
7月・福祉車両「ムーヴスローパー」発売
9月・福祉車両「ムーヴフロントシートリフト」発売
- 1998(H10) 2月・小型乗用車「ストーリーア」発売
10月・軽新規格車「ミラ」「ムーヴ」「テリオスキッド」発売
11月・軽新規格車「オブティ」発売
- 1999(H11) 1月・軽新規格車「アトレー」「ハイゼットカーゴ」「ハイゼットトラック」発売
3月・軽乗用車「ミラジーノ」発売
4月・軽新規格「ハイゼットEV」発売
5月・軽新規格の福祉車両を発売
5月・小型商用車「デルタ」シリーズフルモデルチェンジ
6月・軽乗用車「アトレーワゴン」発売
9月・軽商用車「ミゼットII」を新規格対応
・軽新規格「ハイゼットトラックLPG車」発売
11月・軽乗用車「ネイキッド」発売
12月・軽商用車「ミラバンCNG車」「ハイゼットカーゴCNG車」の2車種を一斉発売



⑰



⑱

- 1990(H2) 9月・ミラ国内販売累計200万台達成
- 1993(H5) 9月・ミラシリーズ国内販売累計300万台達成
- 1993(H5) 11月・電気自動車販売累計7,000台達成
- 1993(H5) 12月・ハイゼットバンEV販売累計1,000台達成
- 1994(H6) 5月・エンジン生産累計1,000万台達成
- 1994(H6) 12月・ミラ国内販売累計300万台達成

- 1996(H8) 9月・汎用エンジン生産累計100万基達成
- 1997(H9) 4月・軽自動車生産累計1,000万台達成(軽三輪除く)
- 1998(H10) 11月・自動車生産累計2,000万台達成
- 1999(H11) 7月・AT生産累計200万台達成
- 1999(H11) 8月・EFE/G生産累計600万台達成

主要事項 (★印は海外関連事項)

2000年 (平成12年)～

- 2000(H12) 2月・本社(池田)工場 ISO14001 認証取得
3月・滋賀(竜王)工場 ISO14001 認証取得
3月・「環境取り組みプラン」を策定
3月★パキスタンで「クオーレ」生産・発売
4月・初めて『環境報告書』を発行
6月★マレーシアで「クナリ」生産・発売
9月・デザインセンターを新設
11月・多田工場 ISO14001 認証取得
- 2001(H13) 3月・CNG 充填スタンド「池田ダイハツ本社前エコ・ステーション」を開設
8月★マレーシアで 1000cc 国民車「クリサ」発売
9月・国内の全生産工場直接埋立廃棄物ゼロレベル化を達成
9月・ダイハツ高性能「TOPAZ 触媒」を開発
11月★ダイハツ-トヨタ自動車、ベネズエラで国民車「テリオス」の生産を開始
12月★マレーシアでの持株会社新設のためプロドゥア社との合併契約を締結
- 2002(H14) 7月・世界初、「インテリジェント触媒」を開発
8月★インドネシアの合併会社(アストラ・ダイハツ・モーター株)へ増資、子会社化
9月・「インテリジェント触媒」を実用化
10月・軽初のハイブリッド車を開発
- 2003(H15) 1月・軽初の燃料電池ハイブリッド車「ムーヴ FCV-K-2」国土交通大臣認定を取得
1月★一汽華利(中国)との「テリオス」生産へ技術ライセンス契約を締結
5月・汎用エンジン専門工場「鏡工場」稼働開始
12月★ダイハツ-トヨタ自動車、インドネシアで共同開発車を発売
- 2004(H16) 7月・世界初、「触媒早期活性化システム」を実用化
9月★「トヨタ・アバンザ」マレーシアで生産開始
11月・ダイハツ-トヨタ自動車、環境負荷物質を低減する新しい水性塗装技術を開発
11月・軽初「歩行者頭部保護基準」の認可を取得
11月・ダイハツ車体(株)大分(中津)工場が完成、操業開始<写真⑱>



2005年 (平成17年)～

- 2005(H17) 2月★コロンビアで「デルタ」生産開始
5月★プロドゥア社で国民車「マイヴィ」発売
9月・「ダイハツカフェプロジェクト」全国展開
10月・「スーパーインテリジェント触媒」開発
10月★中国、小型多目的車技術ライセンス契約締結
11月★インドネシア、生産能力 15万台へ増強
11月・軽自動車用エンジン新開発
12月・「インテリジェント触媒」医薬品製造分野へ展開
- 2006(H18) 2月・軽商用ハイブリッド車「ハイゼットカーゴハイブリッド」型式指定、取得
4月・「テリオス」「レッド・ドット・デザイン賞」受賞
5月★中国、ボデー部品製造会社の開業式開催
6月・軽自動車用 CVT を新開発
12月★インドネシアで新型 SUV「テリオス」発表
- 2007(H19) 1月・「ソニカ」、平成 18 年度「省エネ大賞」の「資源エネルギー庁長官賞」受賞
3月・創立 100 周年を機に新たなグループ理念などを制定
5月・史料展示館「Humobility World」開館
5月★マレーシアで新型国民車「ビバ」発売
6月★中国で新型多目的乗用車「セニア」発売
9月・「貴金属フリー液体燃料電池」の基礎技術を開発
11月★インドネシアで小型商用車「グランマックス」発売
12月・ダイハツ九州(株)大分(中津)第 2 工場完成
- 2008(H20) 2月★インドネシアから日本向け完成車両輸出を開始
5月★マレーシアで新型 SUV 国民車「ノーティカ 4WD」発売
8月・ダイハツ九州(株)久留米工場完成
9月・滋賀テクニカルセンター「風洞実験棟」完成
- 2009(H21) 2月★インドネシアで小型ワゴン車「ルクシオ」発表
11月★マレーシアで新型国民車「アルザ」発売

主要商品

- 2000(H12) 3月・軽乗用車「オブティクラシック」発売
3月・高級セダン「アルティス」発売
7月・小型乗用車「アトラー7」発売
8月・小型乗用車「YRV」発売
- 2001(H13) 7月・小型商用車「ハイゼットグランカーゴ」発売
8月・福祉車両「ミラバン回転シート車」発売
9月・福祉車両「アトレスローパー」「ミラバン助手席回転シート車」発売
9月・「ハイゼットカーゴ CNG 車」に軽自動車初の「超・低排出ガス」認定車を新設定
9月・高級セダン「アルティス」フルモデルチェンジ
9月・福祉車両「アトレスローパー」発売
10月・軽乗用車「マックス」発売
- 2002(H14) 1月・軽乗用車「テリオスルキア」発売
6月・軽乗用車「コペン」発売<写真⑲>
8月・小型乗用車「ミラジーノ 1000」発売
10月・軽乗用車「ムーヴ」フルモデルチェンジ
12月・軽乗用車「ミラ」フルモデルチェンジ
- 2003(H15) 11月・軽乗用車「タント」発売<写真⑳>
- 2004(H16) 6月・ダイハツ-トヨタ自動車共同開発車小型乗用車「ブーン」(トヨタ車名パッソ)発売
8月・軽乗用車「ムーヴラテ」発売
11月・軽乗用車「ミラジーノ」フルモデルチェンジ
12月・軽商用車「ハイゼット」フルモデルチェンジ



- 2005(H17) 5月・軽乗用車「アトラーワゴン」フルモデルチェンジ
8月・軽商用車「ハイゼットカーゴハイブリッド」発売
8月・福祉車両「アトレスリヤシートリフト」発売
11月・福祉車両「ミラセルフマチック・アトレスローパー・タントフロントシートリフト」発売
12月・軽乗用車「エッセ」発売
- 2006(H18) 1月・小型乗用車、ダイハツ「ビーゴ」(トヨタ車名ラッシュ)発売
1月・高級セダン「アルティス」フルモデルチェンジ
5月・小型乗用車「C00」発売
6月・軽乗用車「ソニカ」発売
8月・福祉車両「タントスローパー」発売
10月・軽乗用車「ムーヴ」フルモデルチェンジ
12月・軽乗用車「ミラ」フルモデルチェンジ
- 2007(H19) 12月・軽乗用車「タント」「タントカスタム」フルモデルチェンジ
- 2008(H20) 5月・福祉車両「タントスローパー」フルモデルチェンジ
8月・軽乗用車「ムーヴコンテ」発売
9月・福祉車両「タントウェルカムシート」発売
12月・小型乗用車「ブーンルミナス」(トヨタ車名パッソセット)発売
- 2009(H21) 8月・軽乗用車「ミラココア」発売
12月・軽乗用車「タントエグゼ」発売

- 2000(H12) 5月・ミラシリーズ国内販売累計 400万台達成
- 2000(H12) 10月・電気自動車販売累計 8,000台達成
- 2001(H13) 5月・ムーヴ生産累計 100万台達成
- 2001(H13) 7月・ムーヴ国内販売累計 100万台達成
- 2002(H14) 6月・ミラ国内販売累計 400万台達成

- 2005(H17) 9月・ミラシリーズ生産累計 500万台達成
- 2006(H18) 12月・ムーヴ生産累計 200万台達成
- 2007(H19) 2月・ムーヴ販売累計 200万台達成
- 2009(H21) 1月・ミラシリーズ国内販売累計 500万台達成

主要事項 (★印は海外関連事項)

2010年(平成22年)～

- 2010(H22) 9月・トヨタ自動車と軽自動車のOEM供給に合意
- 2011(H23) 6月★マレーシアで国民車「マイヴィ」をフルモデルチェンジ
11月★インドネシアで専用車「セニア」をフルモデルチェンジ
- 2012(H24) 2月・軽商用電気自動車の実証走行試験の実施について
2月★マレーシアにオートマチックトランスミッション生産会社を設立
5月・ダイハツの樹脂部品製造合併会社エイエフティー(株)が工場を建設
9月・ダイハツ九州、久留米工場の生産能力を増強
9月★ダイハツ、トヨタ自動車へOEM供給 インドネシアでの新たな協業を発表
12月★マレーシアの生産体制を強化
12月・九州に技術開発拠点を建設
- 2013(H25) 4月★「アイラ」生産のインドネシア新工場開所式を実施
8月★インドネシアのエンジン生産体制を強化
9月★インドネシア専用車「アイラ」の発売
10月・新型ムーヴ導入キャンペーンがACC CM FESTIVALで「総務大臣／グランプリ」を受賞
11月・久留米開発センターの起工式を実施
11月・タント／タントカスタムが2013年度グッドデザイン金賞を受賞
12月・福祉車両販売の認証店制度を導入し、販売体制を整備
- 2014(H26) 2月★トヨタ自動車「アギア」フィリピン向け輸出
4月★マレーシアのエンジン生産体制を強化
9月★マレーシアで新型国民車「アジア」の発売
- 2015(H27) 1月・ダイハツ 史料展示館リニューアルオープン
6月★中国・天津一汽夏利向けATの出荷式を開催
8月・ダイハツグループ九州開発センターの開所式を実施
★アセアン向け次世代エンジンを投入

2016年(平成28年)～

- 2016(H28) 1月・トヨタ自動車とダイハツ、両ブランドで小型車事業強化
・トヨタ自動車によるダイハツ株式交換、完全子会社化を発表
7月・ダイハツ上場廃止
★ダイハツ、マレーシアで新型Aセグメントセダン「ベザ」を発売
8月・トヨタ自動車がダイハツを完全子会社化
★インドネシアで新型多目的乗用車「シグラ」を発売
11月★インドネシアで新型商用トラック「ハイマックス」を発売
- 2017(H29) 1月・トヨタ自動車とダイハツ、新興国小型車カンパニーを発足
3月・新スローガン「Light you up」を発表
・中長期経営シナリオ「D-challenge 2025」を発表
4月★インドネシアでR&Dセンターの開所式を開催
・「東京ディズニーランド」 「東京ディズニーシー」の参加企業に決定
5月・バドミントン日本代表・パラバドミントン日本代表の スポンサーに決定
・「高齢者の事故低減」に向けた産官学民での取り組みを開始
11月・通所介護事業施設向けの送迎支援システム「らくびた送迎」を開発
★マレーシア「マイヴィ」フルモデルチェンジ
★インドネシア「テリオス」フルモデルチェンジ
- 2018(H30) 2月・販売店舗での点検・整備を効率化するための「音声による点検結果入力システム」を新開発
★インドネシア「シリオン」フルモデルチェンジ
3月・高齢者の事故低減に向けた産官学民連携の「地域密着プロジェクト」全国展開へ
9月・「ダイハツグループ環境アクションプラン2030」策定
10月・通所介護事業施設向けの送迎支援システム「らくびた送迎」の販売を開始
12月・ペダル踏み間違い時の急発進を抑制する後付け安全装置を発売

主要商品

- 2010(H22) 2月・小型乗用車「ブーン」フルモデルチェンジ〈写真⑲〉
12月・軽乗用車「ムーヴ」フルモデルチェンジ
- 2011(H23) 9月・軽乗用車「ミラ e:S」発売
- 2013(H25) 4月・ハイブリッド乗用車「メビウス」発売〈写真⑳〉
10月・軽乗用車「タント」フルモデルチェンジ〈写真㉑〉
12月・福祉車両「タントスローパー」「タントウエルカムシート」の「フレンドシップシリーズ」をフルモデルチェンジ
- 2014(H26) 6月・軽乗用車「コペン」フルモデルチェンジ
9月・軽商用車「ハイゼット トラック」フルモデルチェンジ〈写真㉒〉
11月・軽乗用車「ウェイク」発売〈写真㉓〉
・軽乗用車「コペン」2つ目の意匠となる「コペン エクスプレイ」発売〈写真㉔〉
12月・軽乗用車「ムーヴ」フルモデルチェンジ〈写真㉕〉
・福祉車両「ムーヴフロントシートリフト」フルモデルチェンジ



- 2010(H22) 6月・自動車生産累計 3,000万台達成
- 2011(H23) 9月・タント生産累計 100万台達成
- 2011(H23) 9月・タント販売累計 100万台達成
- 2012(H24) 11月・ムーヴシリーズ生産累計 300万台達成
- 2012(H24) 12月・ミラシリーズ生産累計 600万台達成
- 2013(H25) 2月・ムーヴシリーズ販売累計 300万台達成
- 2013(H25) 3月・インドネシア生産累計 300万台達成

- 2015(H27) 6月・軽乗用車「コペン」3つ目の意匠となる「コペン セロ」発売〈写真㉖〉
9月・軽乗用車「キャスト」発売〈写真㉗〉
- 2016(H28) 4月・小型乗用車「ブーン」フルモデルチェンジ〈写真㉘〉
6月・軽商用車「ハイゼット キャディー」発売〈写真㉙〉
9月・軽乗用車「ムーヴ キャンパス」発売〈写真㉚〉
11月・小型乗用車「トール」「トールカスタム」発売〈写真㉛〉
- 2017(H29) 3月・軽乗用車「タント」福祉車両「タントスローパー」「タントウエルカムシート」予防安全性能アセスメント最高評価のJNCAP先進安全車「ASV++」を獲得
5月・軽乗用車「ミラ e:S」フルモデルチェンジ〈写真㉜〉
7月・ハイブリッド高級セダン「アルティス」フルモデルチェンジ〈写真㉝〉
- 2018(H30) 6月・軽乗用車「ミラ トコット」発売〈写真㉞〉



- 2015(H27) 2月・インドネシア生産累計 400万台達成
- 2016(H28) 2月・ミラシリーズ販売累計 600万台達成
- 2017(H29) 4月・インドネシア生産累計 500万台達成
- 2017(H29) 10月・タント販売累計 200万台達成

主要事項 (★印は海外関連事項)

2019年 (平成31年)～

- 2019(H31) 1月★マレーシアで新型コンパクトSUV「アルズ」を発売
2月・後付け安全装置「つくつく防止」の搭載車種拡大
- 2019(R1) 6月・DNGA 新技術を公表
10月・つながる安心を提供する「ダイハツコネク」をDNGA第2弾より開始
- 2020(R2) 5月・コンパクトSUV「ロッキー」が衝突安全性評価における最高評価「ファイブスター賞」を獲得
9月・多様な人材が働くことができるダイバーシティ企業を目指す取り組みを加速—MaaSを中心とした新規事業分野における「副業・兼業人材」を公募—
- 2021(R3) 3月★DNGA 海外展開の第1弾となる商品を市場投入—マレーシアで新型コンパクトSUV「Ativa」を発売—
3月・モビリティサービスに関する取り組みを全国で展開—長崎県五島市でオンデマンド乗合送迎サービスを開始—
4月・スズキ、SUBARU、ダイハツ、トヨタ、マツダ、次世代車載通信機の技術仕様の共同開発に合意
4月★インドネシアで新型コンパクトSUV「Rocky」を発売
7月・スズキとダイハツ、軽商用事業でCASE普及に向けて「Commercial Japan Partnership」プロジェクトに参画
10月・軽商用車「ハイゼット」が2021年度グッドデザイン・ロングライフデザイン賞を受賞
11月★インドネシアでBセグメント小型車「セニア」をフルモデルチェンジ発売
12月・地域発の再生可能エネルギー（メタン製造）の技術開発がNEDO 事業に採択

2022年 (令和4年)～

- 2022(R4) 4月・福祉介護・共同送迎サービス「ゴイッショ」の販売を開始
7月・スズキ、ダイハツ、トヨタとCJPT、商用軽バン電気自動車 を2023年度に導入
7月・民間6社による「次世代グリーンCO2燃料技術研究組合」を設立—カーボンニュートラル社会の実現に向け、バイオエタノール燃料製造の研究を開始—
7月★マレーシアで「ALZA (アルザ)」をフルモデルチェンジ
9月・オールインワン移動販売パッケージ「Nibako」の提供を開始
10月・カーボンニュートラルを見据え、京都（大山崎）工場をリファイン—「SSC」を進化させ、環境と人にやさしい工場として本格稼働開始—
- 2023(R5) 1月・お客様への新しい価値提供を目指し、DXビジョンを策定人材育成・働き方改革を加速
2月★マレーシアでAセグメントの国民車を発売—5人乗り小型乗用車「AXIA (アジア)」を9年ぶりにフルモデルチェンジ—
3月★インドネシアで5人乗りコンパクトハッチバック車をフルモデルチェンジ—現地のエコカー基準である「LCGC」に適合した新型「AYLA (アイラ)」を発売—
3月・神戸市で地域交通の人手不足解消に向けた自動運転の実証走行を実施

主要商品

- 2019(R1) 7月・軽乗用車「タント」フルモデルチェンジ発売〈写真⑳〉
10月・軽乗用車「コペン」第4モデル「GR SPORT」発売〈写真㉑〉
11月・小型乗用車「ロッキー」発売〈写真㉒〉
- 2020(R2) 6月・軽乗用車「タフト」発売〈写真㉓〉
6月・新型小型商用車「グランマックス カーゴ」「グランマックス トラック」を発売〈写真㉔㉕〉
- 2021(R3) 6月・福祉車両「トール シートリフト」(昇降シート車)を発売〈写真㉖〉
11月・「e-SMART HYBRID」を新開発し、小型乗用車「ロッキー」に搭載〈写真㉗〉
12月・軽商用車「ハイゼット カーゴ」「アトレー」およびそれらをベースとした特装車、福祉車両をフルモデルチェンジ発売〈写真㉘㉙㉚〉



- 2022(R4) 7月・軽乗用車「ムーヴ キャンパス」フルモデルチェンジ発売〈写真㉛〉
10月・上質で迫力のあるスタイルに進化した軽乗用車「タント カスタム」に加え、新時代のアウトドアモデル「タント ファンクロス」を発売〈写真㉜㉝〉



車名の由来

車名	初代モデル 発売年月	意味・由来	
ミラ	Mira	—	イタリア語で「羨望」の意味
ミライース	Mira e:S	2011.9	エコ (ecology・economy) & スマートの略
ミラトコット	Mira TOCOT	2018.6	TO Character (自分らしさの表現)、TO Comfortableness (安全・安心、運転しやすさ)、TO Convinience (使いやすさ) の頭文字 (TO C) から着想を得た造語
ムーヴ	MOVE	—	英語で「動かす」「感動させる」という意味。乗る人に新たな感動を与え、クルマの価値をちょっぴり動かせるクルマでありたいという思いを込めたネーミング
ムーヴキャンパス	MOVE canbus	2016.9	CANVAS = キャンパス、帆布。「CAN = 何でもできる」 + 「BUS = ミニバスのようなデザイン性」により、暮らしの可能性を広げられるクルマを表現
タント	TANTO	2003.11	イタリア語で「とても広い・たくさんの」という意味。たくさんの幸せをもたらすクルマでありたいとの意を込めたネーミング
タントファンクロス	TANTO FunCross	2022.10	「楽しい (Fun)」と「クロス (Cross)」から、日常を超えた楽しい時間を過ごせるアクティブな車でありたいという意味を込めたネーミング
ハイゼット	HIJET	1960.11	造語。ミゼットに比べより高い性能を備えるクルマ
アトライ	ATRAI	1999.6	フランス語 Attrait 「魅力」「愛着」からの造語
アルティス	ALTIS	2000.3	英語「Altitude (高い地位)」の造語で、ダイハツでの最上級車に相応しい意味を表す
ブーン	BOON	2004.6	英語で「愉快な」の意味。また、子供言葉でクルマ (の音) をイメージしたネーミング
コペン	COPEN	2002.6	(初代) Compact Open Car の略 (2代目) Community of OPEN car life の略
トール	THOR	2016.11	北欧神話の雷神 Thor (トール) から「力強く頼りがいのある相棒」という意味に加え、TALL = 「背が高い」と同音で新ジャンルのトールワゴンであることを表現
ロック	Rocky	2019.11	英語の「岩石」。岩が流れるにつれ洗練されるように、力強さを内包しながらも洗練された印象を表現
タフト	TAFT	2020.06	コンセプトの "Tough & Almighty Fun Tool" の頭文字に由来

過去の車名

車名	初代モデル 発売年月	意味・由来	
ビー	BEE	1951.10	英語で「みつばち」の意味
ミゼット	MIDGET	1957.8	英語で「超小型のもの」の意味
コンパノ	COMPAGNO	1963.5	イタリア語で「仲間・同僚」の意味
フェロ	FELLOW	1966.11	英語で「仲間・同僚」の意味
コンソルテ	CONSORTE	1969.4	イタリア語で「伴侶・提携」の意味
デルタ	DELTA	1970.10	ダイハツのDのギリシア語読み
タフト(旧)	TAFT	1974.8	造語① ough & ② lmighty ③ our-wheel ④ ouring vehicle をつないだもの
シャルマン	CHARMANT	1974.11	フランス語で「魅力的」の意味
シャルード	CHARADE	1977.11	英語で「謎解き」の意味
ミラ	Mira	1980.6	イタリア語で「羨望」の意味
クオレ	CUORE	1980.7	イタリア語で「ハート」の意味
ラグ	RUGGER	1984.5	英語。ラグビー選手の力強く、俊敏でしなやかな走りイメージした
リーザ	LEEZA	1986.12	造語。「多くの人々に愛される魅力的な車」モナ・リザの様に願いを込めたネーミング
アプラウ	APPLAUSE	1989.7	英語で「喝采、賞賛」の意味
ロック(旧)	ROCKY	1990.6	ロッキー山脈からアメリカの西海岸をイメージしたネーミング
オプティ	OPTI	1992.1	造語。英語 Optimum 「最適な」と Optimistic 「明るく前向きな」を組み合わせた「明るく前向きで時代に最適なクルマ」という意味
ミニ・スウェイ	MINISWAY	1995.5	電気自動車の流れをミニの方向に向けさせる(英語で SWAY 「揺り動かす」「傾ける」という意味)
ムーヴ	MOVE	1995.8	英語で「動かす」「感動させる」という意味。乗る人に新たな感動を与え、クルマの価値をちょっぴり動かせるクルマでありたいという思いを込めたネーミング
パイザ	PYZAR	1996.8	モンゴル大帝国時代のシルクロードの通行許可証「牌子 (PAIZAH)」からとった造語
テリオス	TERIOS	1997.4	古代ギリシャ語で「願いを叶える」という意味からの造語
ストーリア	STORIA	1998.2	イタリア語で「物語」の意味。このクルマからスモールカーの新しい物語が始まるという期待を込めたネーミング
テリオスキッド	TERIOS KID	1998.10	TERIOS = 古代ギリシャ語で「願いを叶える」という意味からの造語 KID = 若者・子供。コンパクトで活発なイメージからネーミング
ネイキッド	NAKED	1999.11	「ありのまま」「飾りのない」という英語の意味合いから「手を加えなくなる様な無地の素材」の意を込めてネーミング
アトレ	ATRAI 7	2000.7	「アトレ」の7人乗りの意味。
YRV	YRV	2000.8	「Youthful Style 若々しいスタイリング」「Robust Body たくましいボディ」「Vivid Performance いきいきとした走り」の頭文字
ハイゼットグランカーゴ	HIJETGRANCARGO	2001.7	GRAN = 大きい。ハイゼットカーゴの拡大版という意味
マックス	MAX	2001.11	英語で「最大」の意味。「楽しさ、新しさを最大限に詰め込んだクルマ」を表現するネーミング
エッセ	ESSE	2005.12	英語で ESSENCE 「本質」の語源。軽自動車の「本質」を追求したクルマ
ベゴ	Bego	2006.1	英語で「Be (ある・いる)」から、「Go (出る・行く)」への変化を意味。生活や意識の変化をもたらすほど、積極的に行動できるクルマをイメージ
クー	COO	2006.5	英語の「かっこいい」「COOL」に由来し、広さを連想させる「空間」「天空」等にもつながる「COO」とした
ソニカ	SONICA	2006.6	Sonic speed = 「音速」 Soaring and Nimble Car 「舞うように軽快なクルマ」を意味する造語
ムーヴコンテ	MOVE Conte	2008.8	Continuity (台本、コンテ) の日本的略称で、自分らしい生活を描くクルマを表現。 Comfortable Interior の略で、乗る人の心地良さを追求したクルマの意味
ブーンルミナス	BOON Luminas	2008.12	英語「Luminous (輝く)」「Roomy (広々とした)」からの造語。 乗る人に新たな輝きをもたらすクルマをイメージしたネーミング
ミラココア	Mira Cocoa	2009.8	ココアを飲んだ時の「ホッ」とする雰囲気、ココロ・気持ち落ち着くクルマを表現
タントエグゼ	TANTO Exe	2009.12	"Exceed × Excellent ecology", "Emotional × Elegant design", "Executive space" の略。優れた環境性能と、大人の感性を満たすスタイル / 上質感 / 快適性を備えたクルマを表現。
メビウス	MEBIUS	2013.4	ドイツ語 Möbius (メビウスの輪・永遠の象徴) より、サステナビリティの象徴 / 低燃費と広い室内で、どこまでも走っていける車の意
ウェイク	WAKE	2014.11	英語の「wake = 目覚める、目覚めさす」の意味から、「ワクワクした気持ちと呼び覚ますクルマ」との思いを表現
キャスト	CAST	2015.9	配役 (キャスト) から、「乗る人のライフスタイルを彩るキャストの一員」との思いを込めたネーミング
ハイゼットキャディー	HIJET Caddie	2016.6	キャディーは荷物を運ぶ者、世話・助けをする者から配達業務を中心とする働く人をアシストするパートナーとの思いを込めたネーミング

商品ラインアップ

■主な国内車種



ムーヴ キャンバス



タント



ミライース



ミラトコート



コバン



タフト



ブーン



トール



ロッキー



アルティス



ハイゼットトラック



ハイゼットカーゴ



アトリー



グランマックスカーゴ



グランマックストラック

福祉車両



タントスローパー



タント
ウェルカムターンシート



タント
ウェルカムシートリフト



ハイゼット多目的ダンプ



アトリーデッキバン

特装車両

■主な海外車種

●インドネシア



AYLA (アイラ)



XENIA (セニア)



SIGRA (シグラ)



TERIOS (テリオス)



SIRION (シリオン)



GRAN MAX VAN
(グランマックス バン)



GRAN MAX PICKUP
(グランマックス ピックアップ)



Rocky
(ロッキー)

●マレーシア



MYVI (マイヴィ)



ALZA (アルザ)



AXIA (アジア)



BEZZA (ベザ)



ARUZ (アルズ)



ATIVA (アティバ)

らしく、ともに、軽やかに

Light
you
up



会社概況データブック 2023

2023年7月発行

ダイハツ工業株式会社
広報室

本社：〒563-8651 大阪府池田市ダイハツ町1番1号
東京支社：〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2丁目2番10号
ホームページ：<https://www.daihatsu.com/jp/>